



鹿児島島のいろいろな建物や施設、  
あるいは人の心の中にあるバリアが取り払われています。  
一人ひとりが、より快適で自由な暮らしが営めるように。

# KAGOSHIMA

# バリアフリー最前線

## Barrier Free-Saizensen

### 鹿児島空港

(霧島市)

霧島市溝辺町麓 822 番地  
ホームページ  
<https://www.koj-ab.co.jp/>  
国内線ターミナルビル  
開・閉館時間  
6:00 ~ 21:40

※閉館時間は飛行機の運航状況により変わる場合がございます。



国内線ターミナルビル前面通路1番出入口北側にあります



案内板は5か国語で表記



囲いがある専用区画なので、補助犬も安心してできる空間

●鹿児島島の空の玄関口、鹿児島空港では、令和5年3月から補助犬（盲導犬・聴導犬・介助犬）を伴って空港を利用される方々の利便性向上のため、『ほじょ犬トイレ』の運用を開始しました。以前から、『ほじょ犬トイレ』の設置要望があったため、県内在住の補助犬ユーザーの声を聞いて設計・設置したものです。

トイレ面積は13.4平方メートル、手洗い・水洗及びホース・流し台・汚物入れ・リードフックなどの設備を整えており、車椅子ユーザーも使用しやすい引き戸の出入口となっています。利用可能時間は、国内線ターミナルビル開館時間と同じになっています。なお、補助犬専用のトイレなので、ペットの利用はできません。

今年10月に開催されるがごしま国体・がごしま大会で、多くの方々が鹿児島空港を訪れることもあり、県内で初めて本格的な『ほじょ犬トイレ』を設置しました。これからも、全ての方々が快適に安心してご利用いただける空港づくりに取り組んでまいります。

### ほじょ犬トイレとは？

補助犬を伴ってご旅行や空港を利用される方々が、自由に利用できる補助犬専用のトイレです。ペットは利用できません。トイレの中には、洗面台、排泄物を処理するためのシャワーと汚物入れ等が用意されています。

## 「身体障害者補助犬」への理解を深めましょう。



補助犬とは、目や耳、手足に障害のある方をサポートする盲導犬、聴導犬、介助犬のことで、障害のある方が自立と社会参加をするための大切なパートナーです。

補助犬は「身体障害者補助犬法」に基づき訓練・認定されており、ユーザーは衛生・行動管理に責任を持っています。

事業者の方々においては、店舗やホテル等への補助犬の同伴にご理解をお願いします。

また、補助犬を同伴している方がお困りのようであれば、お声がけや筆談などの配慮をお願いします。

